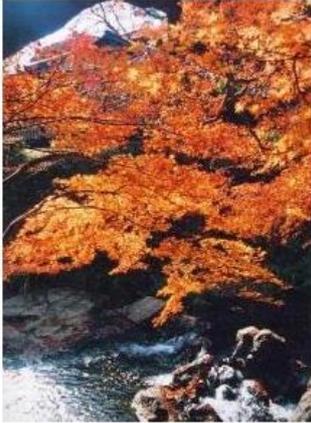
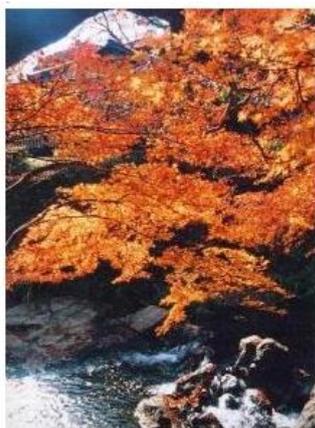


水辺の樹層が続く美しい渓谷  
鬼ヶ嶽



指定区分	国指定名勝
読みかた	おにがたけ
所在地	井原市美星町烏頭・矢掛町上高末
指定年月日	昭和5年10月3日
解説	美山川の上流に位置し、浸食された地盤と水辺の樹層が約4kmにわたって続く美しい渓谷。垂直にそびえ立つ花崗岩の断崖に、水平に沿う多数の割れ目によりいくつもの奇岩が形成されている。新緑がまぶしい春。カジカガエルの鳴き声が響き、ホタルが飛び交う初夏。渓谷全体が紅葉に包まれる秋。雪化粧した山々が水墨画の世界を思わせる冬など、四季折々の豊かな表情を見ることができる。
アクセス方法	車：井原鉄道矢掛駅より20分
公開状況	自由
設備	<div style="display: flex; align-items: center; gap: 20px;"> <span>駐車場 </span> <span>トイレ </span> </div>
備考	

## きつずページ



していくぶん (指定区分)	国指定名勝
ぶんかざいめい (文化財名)	鬼ヶ嶽
よみかた	おにがたけ
しょざいち (所在地)	井原市美星町烏頭・矢掛町上高末
していたひ (指定した日)	昭和5年10月3日
せつめい	自然(しぜん)の力で形づくられた地盤(ちばん)と水辺(みずべ)の樹木(じゅもく)が続く美しい谷です。春には新緑(しんりょく)、夏にはホタル、秋には紅葉(こうよう)、冬には雪化粧(ゆきげしょう)の山々といったように四季(しき)折々(おりおり)の景色(けしき)が楽(たの)しめます。